# 北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

| 科目名 | 課題研究演習Ⅱ | 科目コード | 8043 | 単位数 | 2 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当者名 | 舛田　佳弘 | 開講時期 | １後 | 開講年次 | 1年次 |

## 授業の到達目標及びテーマ

主に経済学の知見を活用して、アジアを中心としたとした経済・ビジネスについて自分の言葉で自分の意見を論文としてまとめてもらいます。
具体的には個別に指導しますが、目安として以下の点が満たされる必要があります。

1. 学術論文の作法（表記法など）にかなっている。
2. データや引用などの出典が正確に明記されている。
3. 先行研究のサーベイが適切に行われている。
4. 文章表現・ロジックが適切である。
5. 研究の意義・目的・結論が明確に示されている。
6. オリジナリティ（他の研究との違い）が明確である。
7. 第一次草案を完成させること。

## 授業の概要

修士論文執筆に向けて、指導を行います。背景となる各理論の理解、理論と現実の異同、説得的な説明などに留意して、オリジナリティのある論文執筆を進めてもらえるよう期待します。

本セメスターでは主にテーマ・目的とその分析手法の整合性および想定される疑問や批判に重点を置いて、指導を行っていきます。

自身の関心がないテーマでの論文執筆は辛いものですが、本気で関心のあるテーマでの執筆は楽しいものですし、その過程で得られる論理的説明能力は将来、研究でもビジネスでも、日常生活においても必ず役に立つものです。

## 授業計画

1週目 ガイダンス：進捗状況確認
2週目 研究テーマに関する調査・分析手法に関する指導（1）
3週目 研究テーマに関する調査・分析手法に関する指導（2）
4週目 研究テーマに関する調査・分析手法に関する指導（3）
5週目 第一次的結論の発表と指導（1）
6週目 第一次的結論の発表と指導（2）
7週目 自身と異なる見解の研究紹介とそれに対する反論（1）
8週目 自身と異なる見解の研究紹介とそれに対する反論（2）
9週目 自身と異なる見解の研究紹介とそれに対する反論（3）
10週目 研究テーマおよび研究手法の再検討（1）
11週目 研究テーマおよび研究手法の再検討（2）
12週目 研究テーマの絞込みと研究テーマ（仮）の確定（1）
13週目 研究テーマの絞込みと研究テーマ（仮）の確定（2）
14週目 修士論文の第一次草案の作成を指導（1）
15週目 修士論文の第一次草案の作成を指導（2）
16週目 修士論文の第一次草案の作成を指導（3）

## テキスト

特になし。

## 参考書・参考資料等

必要に応じて、適宜紹介します。必要であれば、英文・中文も扱います。

## 成績評価の方法・基準

修士論文作成に向けた準備の到達水準（第一次草案など）によって評価します。

## 更新日付

2026/01/28 05:13